

九州農政局入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：令和2年4月13日)

開催日及び場所		令和2年3月24日(火曜日) 熊本地方合同庁舎 A棟10階 九州農政局会議室7			
委員		北里 敏明(弁護士) 久峨 正義(公認会計士) 大津 孝典(税理士) 田端 洋昭(ジャーナリスト)			
審議対象期間		令和元年10月1日～令和元年12月31日			
審議対象案件		156件 うち、1者応札案件28件 契約の相手方が公益法人等の案件0件			
抽出案件		8件 うち、1者応札案件1件 (抽出率5.1%) (抽出率3.6%) 契約の相手方が公益法人等の案件0件 (抽出率0%)			
抽出案件内訳	工事	一般競争		3件 うち、1者応札案件1件 契約の相手方が公益法人等の案件0件	
		指名競争	公募型指名競争		0件
			工事希望型競争		0件
			その他の指名競争		0件
		随意契約		0件	
	業務	一般競争		1件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益法人等の案件0件	
		指名競争	公募型競争		0件
			簡易公募型競争		0件
			その他の指名競争		0件
		随意契約	公募型プロポーザル		0件
			簡易公募型プロポーザル		2件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益法人等の案件0件
			標準型プロポーザル		0件
			その他の随意契約		0件
		物品・役務等	一般競争		2件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益法人等の案件0件
			指名競争		0件
随意契約(企画競争・公募)			0件		
随意契約(その他)			0件		
(特記事項)					

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問、それに対する回答等	<p>1. 令和元年度第3・四半期入札方式別発注状況について</p> <p>意見・質問なし</p>	
	<p>2. 抽出工事及び業務並びに物品・役務等契約について</p> <p>(1) 抽出工事</p> <p>①令和元年度八代平野農業水利事業 不知火幹線水路(3-1工区)改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札はいつで、工期はいつまでですか。 ・応札3者中、2者が予定価格超過となっているが、落札した業者と比べて金額の差が大きいのは何か積算を間違っていたのですか。 ・発注する際に単価はどの程度公表されているのですか。 ・予定価格超過の2者も同様な積算が出来たはずだが、なぜこういう金額となっているのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入札が令和元年10月7日で、工期は令和元年10月9日から令和2年3月16日までです。 ・入札内訳書を確認したところ、何かの項目が全く違っているという事ではなく、2者ともほぼ全ての項目において少しずつ上回っており、それを積み上げた結果のようです。資材価格については公表された価格で予定価格を算定していますが、実際の流通価格の変動が激しく、各者に差が出たと思われます。 ・流通が少ない等、一般的に公表されていない資材については当方で見積りを取り、公表しています。その他一般的なものは、市販の本で公表されていますが、実際の流通価格とは若干異なる場合もあります。 ・個別に聞き取りはしていないので詳細は判りかねますが、それぞれ実際の取引価格を考慮した金額だと思われます。業者としては、なるべく安く資材を調達できるよう努力しているようですが、採算が合わない工事を受注しようとは考えていないようです。
	<p>②令和元年度沖永良部農業水利事業 中央管理所他整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受注者は島内の業者ですか。 ・他に県内業者は入ってこないのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。 ・工事の規模が大きければ島外からの参加もあると思うが、九州本島でも工事が多いので、わざわざ離島の工

	<ul style="list-style-type: none"> ・島内の業者数はどのくらいですか。 ・島内業者は、本事業の他に何らかの工事には参加しているのですか。 	<p>事には参加することは無いようです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の対象であるB・C等級では、11社です。 ・他でも受注されていると思うが、九州本島にも出ていると聞いています。
	<p>③筑後川下流右岸農地防災事業 徳永線（1期）水路改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低入札ヒアリング辞退とは何ですか。 ・そのヒアリングをクリアすれば、調査基準価格を下回っていても落札となる場合もあるのですか。 ・企業評価の「ワーク・ライフ・バランス認定の取得状況」はいつから項目に設定されたのですか。 ・「情報化施工技術の活用」については、全員が満たしていたのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調査基準価格を設けており、これに該当するとダンピングの恐れがあるため、適正に工事が実施できるかヒアリングを行います。その場合、詳細な資料の作成・提出を求めますが、時間も手間も掛かるので、この3者については、資料を作成せず入札から辞退されました。 ・そういう場合もあります。 ・平成29年6月からです。 ・この項目については、施工時のドローンの活用等であり、今回の応札業者は全て大手ということもあって、全員対応できるという事でした。
	<p>(2) 抽出業務 ①令和元年度八代海岸地区 事前評価資料取りまとめ業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札率が99.5%と高い理由は何ですか。 ・調査基準価格は無いのですか。 ・所定の様式でレポート的なものを提出するのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あまり例のない業務内容であり、当方で歩掛見積を取り、採用した歩掛を公表していることから高い精度で積算が可能と考えています。 ・調査基準価格は、予定価格が1千万円を超える請負契約の場合に設定するため、本件は該当していません。 ・技術提案書の提出を求めており、作成様式を提示しています。

	<ul style="list-style-type: none"> ・誰が評価しているのですか。 ・技術点のうち「業務への取組方針」でかなり差がついていますが、具体的にはどうい う点で差があったのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本局の担当者3名で評価しています。 ・本業務を実施する上での前提条件や 対応方針、業務成果の取りまとめ方 針等の提案について評価した結果で す。（提示して説明。）
	<p>②令和元年度西国東海岸保全事業 第2・3工区排水解析業務（第1回変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5者応札があったのに落札率が高いのは なぜですか。 ・5者の提案からどういう方法で1者を選 定するのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本件は、価格競争ではなく簡易公募 型プロポーザル方式であり、契約方 式は随意契約です。参考業務規模（ 想定金額）及び歩掛等も全て提示し ているため、高い精度の積算が可能 であると推察されます。 ・技術提案書の内容を評価して特定し ます。
	<p>③平成31年度喜界島農業水利事業 幹線水路他基本設計業務（第1回変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9者応札であるのに落札率が高いのはな ぜですか。 ・落札業者が前の案件（2.(2)②）と同じ業 者で落札率も高いようですが。 ・どういう場合に契約変更するのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前の案件（2.(2)②）と同じく、簡 易公募型プロポーザル方式であり、 高い精度の積算が可能であると推察 されます。 ・本件も簡易公募型プロポーザル方式 であるため、落札率については一般 的に高くなります。 ・契約図書に示している作業数量が実 施数量と異なった場合や作業項目が 不要となった場合等に業務請負契約 書に基づき発注者、受注者双方で協 議し契約内容の変更を行います。
	<p>(3) 抽出物品・役務等 ①令和元年度第3四半期単価契約外事務用 品の購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3四半期ということは、年に4回こう いう契約をするということですか。 ・1品目毎に目安の単価があるのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。日常的に使用する消耗品類に ついては、年度当初に単価契約を行 っていますが、それに含まれない物 について、四半期毎に取りまとめて 調達しています。 ・はい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・落札業者はどこの業者ですか。 ・物品の購入契約で低入札はありますか。 ・工事や業務のように実績等の評価はありますか。 ・納入場所がいくつもあるが、それぞれに届けさせるのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県内の業者です。 ・ありません。 ・ありません。価格のみの競争です。 ・それぞれ配送料も含めた契約となっています。
	<p>②パーソナルコンピュータ（8式）の購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1台当たり税抜き30万円程度で、市販のものより高いと感じるが、メーカーの指定等したのですか。 ・どれ位の頻度で更新していますか。 ・管内全部で8台ですか。 Windows 7のPCは他にもあるのではないですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メーカー指定はありません。CPUやメモリ、HDの容量等、必要な条件のみ示して公告しています。画像処理等を行うため、それなりの機能が必要となります。 ・前回はH24年でしたので、7年です。 ・8台です。 全体では30数台ありますが、残りのPCは使用できなくなったら更新はせず、業務の見直し等も行い、各所1台で業務を行っていくこととしています。
	<p>3. 再度入札における一位不動状況について</p> <p>意見・質問なし。</p>	
	<p>4. 指名停止について</p> <p>該当無し</p>	
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>無し</p>	
<p>[これらに対し部局長が講じた措置]</p>	<p>無し</p>	

事務局：九州農政局総務部総務課

(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所用の変更を加えることができる。

(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人又は公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。